

本書では、本製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項、ヒューズの交換など保守について説明しています。

通話に関する基本操作については、別紙の「簡易取扱説明書」をご覧ください。

安全にお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。

- ◎ 使用者、および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
- ◎ 次の『△危険』『△警告』『△注意』の内容をよく理解してから本文をお読みください。
- ◎ お読みになったあとは、いつでも読める場所へ大切に保管してください。

△危険	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者、および周囲の人が、死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
△警告	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者、および周囲の人が、死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
△注意	これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

【免責事項について】

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

△危険

引火性ガスの発生する場所では、絶対に使用しないでください。
引火、火災、爆発の原因になります。

△警告

- ◎ 民間航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、これらの関連施設周辺では絶対に使用しないでください。
交通の安全や無線局の運用などに支障をきたす原因になります。
運用が必要な場合は、使用する区域の管理者から許可が得られるまで電源を入れないでください。
- ◎ 電子機器の近く(特に医療機器のある病院内)では絶対に使用しないでください。
電波障害により電子機器が誤動作、故障する原因になりますので、電源を切ってください。
- ◎ マイクロホンのケーブルを持って、マイクロホンを振り回したり、投げたりしないでください。
本人やほかの人に当たり、けがや故障、および破損の原因になります。
- ◎ DC電源ケーブル(付属品)や接続ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、加熱したりしないでください。
ショートして発火の原因になります。
- ◎ 接続がゆるかったり、DC電源ケーブル(付属品)や接続ケーブルが傷ついたりしたときは、使用しないでください。
ショートして、発火の原因になります。

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴ、コマンドマイクは、アイコム株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

△警告(つづき)

- ◎ 長時間使用しないときは、安全のため本製品に接続する電源を取りはずしてください。
発熱、火災の原因になります。
- ◎ 雷が鳴り出したら、機器やアンテナ線、本製品のDC電源ケーブルには、絶対に触れないでください。
感電の原因になります。
- ◎ めれた手でDC電源ケーブル(付属品)、または本製品に触れないでください。
感電の原因になります。
- ◎ 指定以外のヒューズを使用しないでください。
火災、故障の原因になります。
- ◎ 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。
感電、けがの原因になります。
- ◎ 下記の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因になります。
 - ・ 指定以外の電源や電圧を使用しないでください。
 - ・ DC電源ケーブル(付属品)を接続するときは、⊕(プラス)と⊖(マイナス)の極性を間違えないように十分注意してください。
 - ・ DC電源ケーブル(付属品)のヒューズホルダーを絶対に切断しないでください。
 - ・ 本製品のDC電源ケーブルにホコリが付着した状態で使用しないでください。
 - ・ 本製品のDC電源ケーブルや接続ケーブルの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。
 - ・ 指定以外のDC電源ケーブルを使用しないでください。
 - ・ 線材のような金属物を入れたり、水につけたりしないでください。
 - ・ 製品の分解や改造は、絶対にしないでください。
また、ご自分で修理しないでください。
- ◎ 万一、煙が出ていたり、変なにおいがするなどの異常がある場合は、使用しないでください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
すぐに電源を切り、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

△注意

- ◎ 針金などの細い棒で、マイクジャックに触れないでください。
故障の原因になることがあります。
- ◎ 本製品のマイクジャック部分に金属片やゴミを付着させないでください。
ショートして発火の原因になることがあります。
- ◎ 長時間使用すると、後面部の温度が高くなりますので、後面部に触れないでください。
また、周囲の人が後面部に触れないようご注意ください。
やけどすることがあります。
- ◎ ぐらついた台の上や傾いたところなど、無線機を不安定な場所に置いたり、設置したりしないでください。
落ちたり、倒れたりして火災、けが、故障の原因となることがあります。
- ◎ 直射日光の当たる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所に置かないでください。
変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。
- ◎ 指定以外の別売品を使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
- ◎ -20℃~+60℃以外の環境では使用しないでください。
使用温度範囲外でのご使用は、故障の原因になることがあります。

△注意(つづき)

- ◎ 電気・電子機器の動作に障害を与える場合は、送信しないでください。ラジオやテレビなどに電波障害を与えたり、プレーカーなどの機器が誤動作したりする原因になることがあります。
- ◎ 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。けが、故障の原因になることがあります。
- ◎ 本製品の上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になることがあります。
- ◎ 清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナーやベンジンなど)を絶対に使用しないでください。ケースが変質したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。ふだんは乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。

電磁ノイズについて

以下に示すようなインバーター内蔵の電子機器の近くで使用すると、電磁ノイズの影響を受けて、正常に受信できないことがあります。

【インバーター内蔵のおもな電子機器】

- ◎ LED照明器具
- ◎ 電磁調理器
- ◎ 自動車に搭載された電子機器
- ◎ 太陽光発電装置

電波法上のご注意

- ◎ 本製品は、電波法に基づいて、技術基準適合証明(工事設計認証)を受けた製品です。分解や改造をしないでください。
- ◎ 免許状に記載されている範囲内で通信してください。
- ◎ 他局の通信の妨害、および通話の内容をほかにもらし、これを窃用することは、かたく禁じられています。
- ◎ 免許の有効期限は、免許取得日から数えて5年間です。再免許の申請は、有効期間満了の6ヵ月前から3ヵ月前のあいだに手続きをしてください。
- ◎ 使用できるのは、日本国内に限られています。

防塵/防水性能について

マイクロホン無線機本体に接続することで、IP54の防塵/防水性能があります。

次のような使いかたをすると、防塵/防水性能を維持できませんので、ご注意ください。

- ◎ 雨の中や水滴が付着、またはぬれた手で、マイクロホンや外部スピーカーを付けたり、はずしたりしたとき
- ◎ 防水スピーカーマイク(HM-223)、または防水コマンドマイク(HM-224)を接続していない、または正しく接続されていない
- ◎ 落としたりして、強い衝撃が加わったとき
- ◎ 本製品を分解、または改造したとき
- ◎ 蛇口からの水や湯を直接当てたとき
- ◎ 水や海水につけたとき
- ◎ -20~+60℃以外の環境で使用したとき

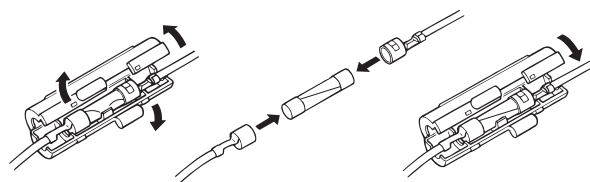
付属品について

- ◎ 防水スピーカーマイク(HM-223) 1
- ◎ マイクハンガー(取り付けネジ一式を含む) 1
- ◎ 車載ブラケット(取り付けネジ一式*を含む) 1
- ◎ DC電源ケーブル(約3m) 1
- ◎ 予備ヒューズ(125V/5A) 2
- ◎ 圧着端子(バッテリー接続用: R2-6) 2
- ◎ ご注意と保守について(本書) ◎ 簡易取扱説明書 ◎ 保証書
- ★ 車載ブラケットを別売品の卓上電源装置(PS-230A)に固定するときにも使用します。

ヒューズの交換について

DC電源ケーブル(付属品)には、2本のヒューズ(125V/5A)が使用されています。

※ヒューズが切れて動作しなくなったときは、原因を取り除いてから新しいもの(付属品)と交換してください。



アフターサービスについて

本製品の設定などを調べていただき、それでも異常があるときは、次の処置をしてください。

保証期間中は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。

保証期間後は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

保証書について

保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

弊社製品のお問い合わせ先について

お買い上げいただきました弊社製品にご不明な点がございましたら、下記のサポートセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先: アイコム株式会社 サポートセンター
0120-156-313(フリーダイヤル)

◆ 携帯電話・PHS・公衆電話からのご利用は、
06-6792-4949(通話料がかかります)

受付(平日 9:00~17:00)

電子メール: support_center@icom.co.jp

アイコムホームページ: <http://www.icom.co.jp/>

- 弊社製品の故障診断、持ち込み修理などの修理受付窓口は、別紙の「サービス受付窓口一覧」、または弊社ホームページ <http://www.icom.co.jp/> をご覧ください。